

平成25年10月1日

大学等環境安全協議会
実務者連絡会会員のみなさま

大学等環境安全協議会実務者連絡会
世話人 荻野 和夫
安全衛生部門長 中山 政勝

実務者連絡会見学会のご案内

大学等環境安全協議会実務者連絡会では、11月の大学等環境安全協議会技術分科会に見学会を下記のとおり計画いたしましたので、お知らせいたします。

記

日時：平成25年11月13日(水)

見学先：富山県イタイイタイ病資料館（富山市友杉151番地（とやま健康パーク内））

集合場所：金沢都ホテル玄関前

集合時刻：13時30分（集合後バス移動）

見学時間：午後2時30分から1.5時間程度

内容：資料館の展示解説（30分）、ガイダンス映像視聴（15分）、語り部講話（30分）

（注） 見学に制限はございませんが、多数の場合は先着順とさせていただきます。

また、資料館へ直接向かわれる方については、14：30に資料館玄関でお待ち願います。
見学終了後は、集合場所へ17時帰着を予定しています。

申込方法：申し込みフォームに必要事項を記載のうえ、担当：中山（rsmnaka@ipc.shizuoka.ac.jp）

宛てに電子メール送信もしくはFAX（053-478-1722）でお申し込みください。

フォームの生年月日については、保険を掛けるために必要な情報となっています。

申込期限：11月6日（水）（できる限り早めのお申し込みをお願いいたします。）

申し込みメールフォーム

- 1) 所属（大学等名称）：
- 2) 氏名・役職：
- 3) 生年月日：
- 4) Email：
- 5) 当日の連絡先：

富山県イタイイタイ病資料館 (http://itaitai-dis.jp/)

イタイイタイ病の教訓を活かし美しい水と豊かな大地を未来へ

イタイイタイ病は、富山県の神通川流域で起きた日本の四大公害病の一つで、患者が「イタイ、イタイ」と泣き叫ぶことからこの名が付いたといわれています。この病気は、大正時代頃から発生し、神岡鉱山（岐阜県飛騨市）から排出されたカドミウムが神通川の水や流域を汚染し、この川水や汚染された農地に実った米などを通じて体内に入ることによって引き起こされました。患者はもちろん、その家族や地元の住民たちもつらくて苦しい日々が長い間続きました。裁判では住民側が勝訴しましたが、患者救済や健康調査は今もなお行われています。汚染された環境については、被害の克服に向けた長年にわたる努力によって、今では美しい水と大地がよみがえっています。イタイイタイ病資料館は、子どもたちをはじめ、幅広い年代の人々が、

- 1 「イタイイタイ病の恐ろしさ」を知り
- 2 「克服の歴史」を学び
- 3 県民一人ひとりが「環境と健康を大切にする

ライフスタイルの確立や地域づくり」に取り組むことにつなげる未来指向型の資料館をめざしています。

(リーフレットより複写)



金沢都ホテル

〒920-0852 石川県金沢市此花町 6-10 電話 076-261-2111

当日の連絡先：中山 (090-5631-5669)